

伸び続ける寿命

日本社会と寿命とのよりよいお付き合い

#E13058

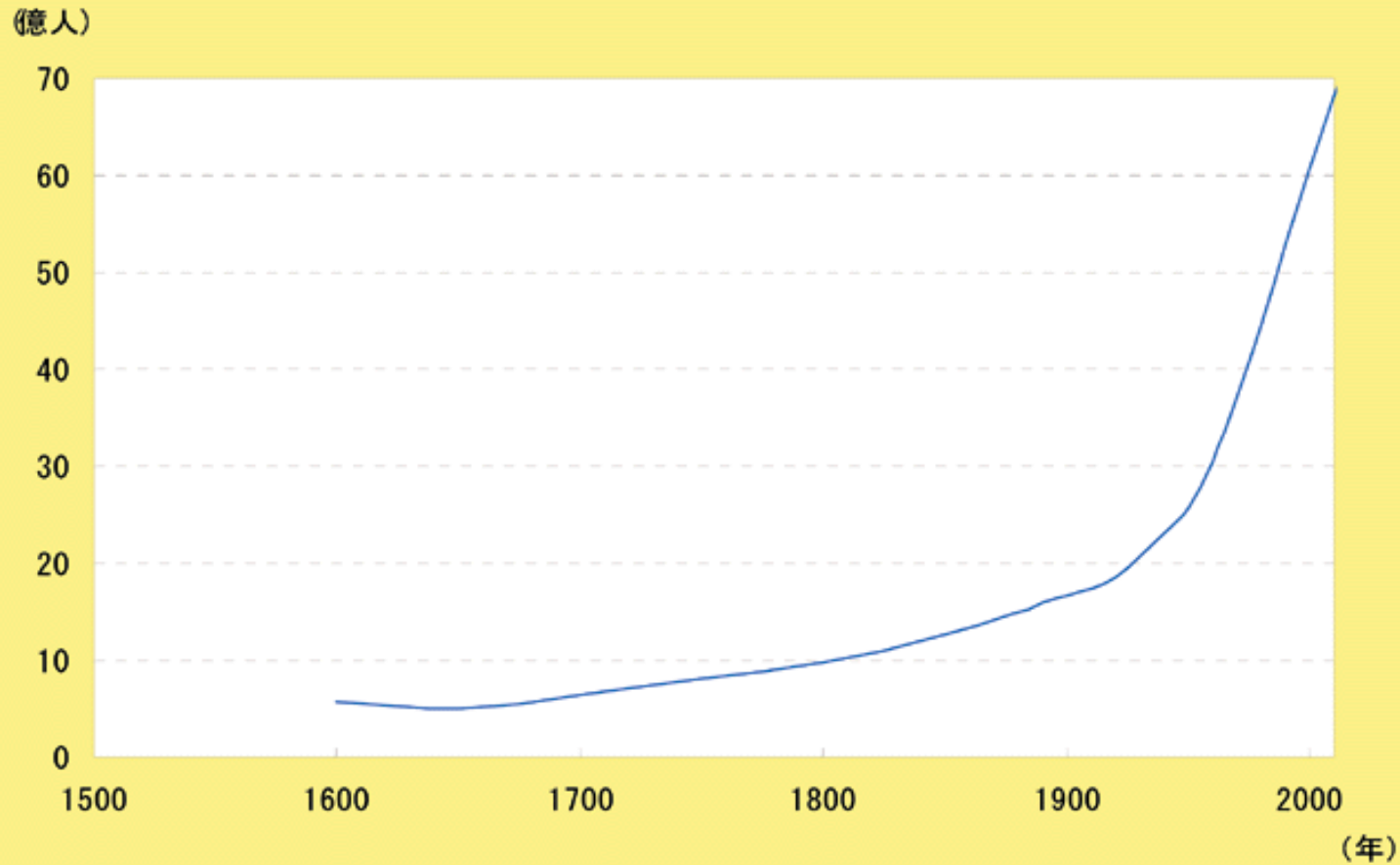
Haruna Sawade

Outline

- 1.産業革命が人口に与えた影響
- 2.平均余命についての二つの見解
- 3.先進国での生活習慣病、発展途上国でのエイズ
- 4.伸び続ける寿命の実態
- 5.社会保障と寿命の関係
- 6.伸びていく寿命とのよりよいお付き合い in Japan

1.産業革命が人口に与えた影響

世界の人口の長期的な推移



資料：米国統計局調べ

産業革命が起こした変化

1. 衛生環境の改善

2. 栄養面の改善

乳児死亡率の変化

イギリス 1750~99年
男 133% 女 117% (1~9歳)

ヨーロッパ 1950~55年 72.4%
1980~85年 17.9%
1995~2000年 9.7%

Resource

国立社会保障・人口問題研究所

<http://www.ipss.go.jp/syoushika/tohkei/Popular/Popular2006.asp?chap=0>

近世ヨーロッパの人口動態(1500~1800年)、高木正道

<http://ir.lib.shizuoka.ac.jp/bitstream/10297/5111/1/100625002.pdf>

2.平均余命についてのふたつの見解

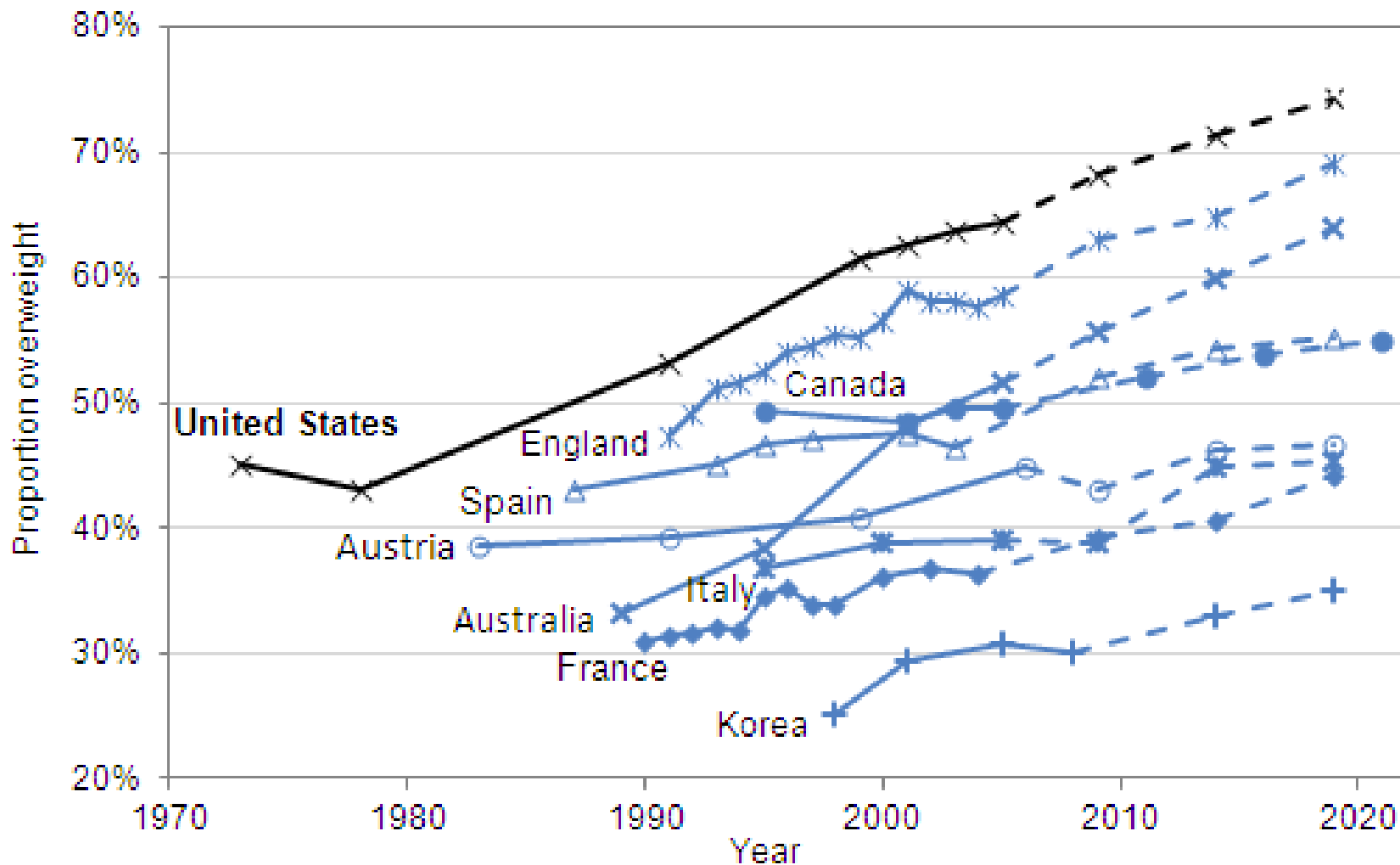
悲観的な見方・・・「平均余命の伸びは遅くなる」
エイズ、肥満などの病気

VS

楽観的な見方・・・「平均余命はまだ伸びる」
2050年に平均余命が90代半ばに

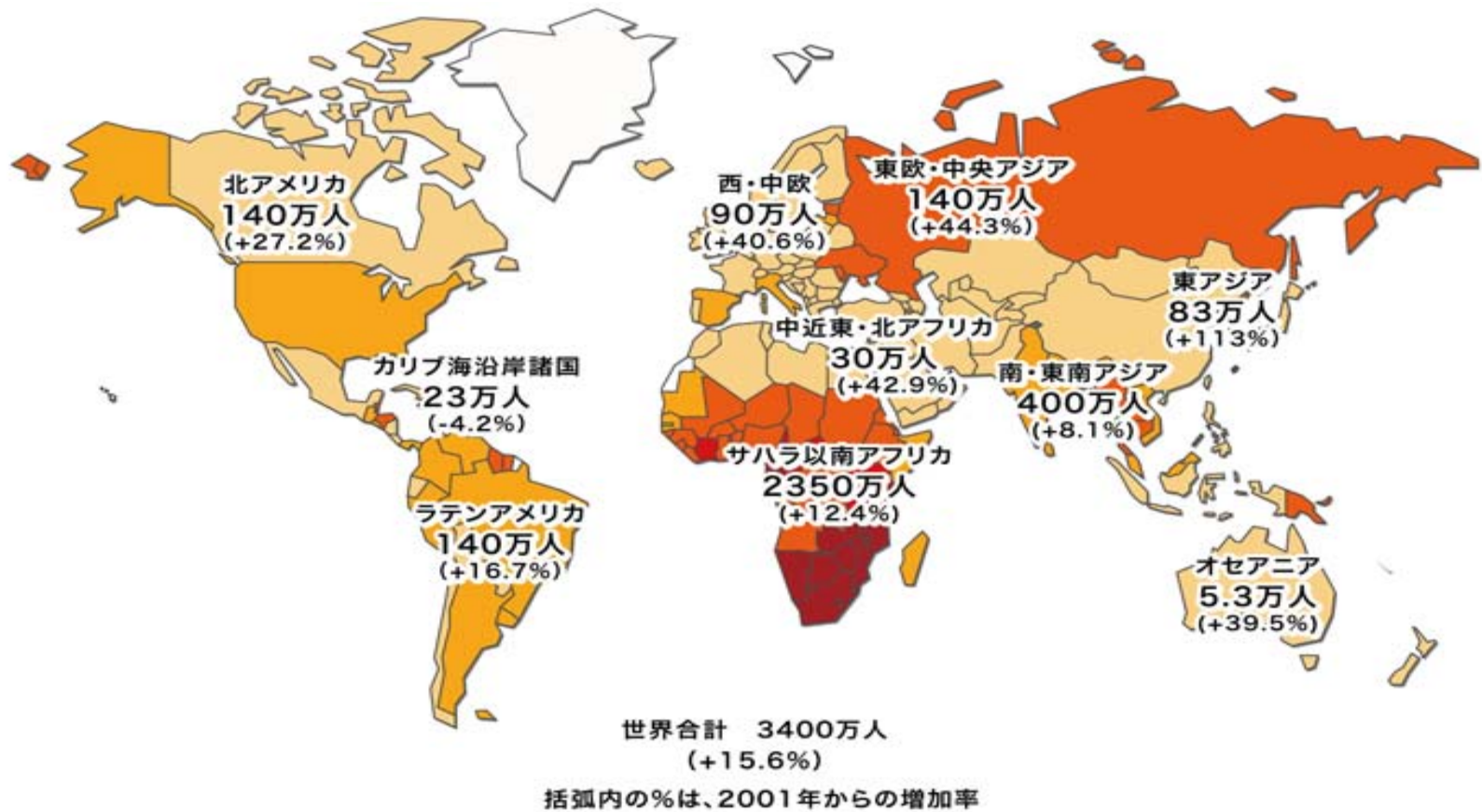
3. 先進国での肥満、途上国でのエイズ

Past and projected overweight rates



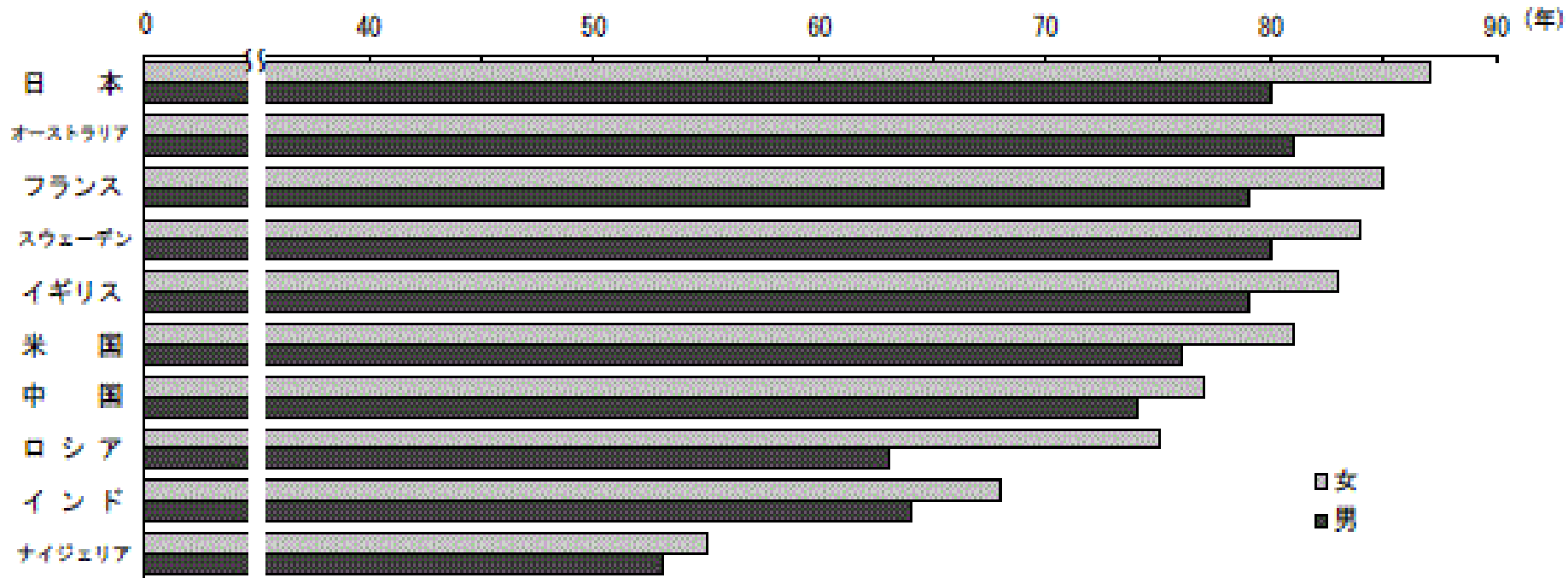
途上国でのエイズ

2011年末時点でのHIV患者の世界的分布状況

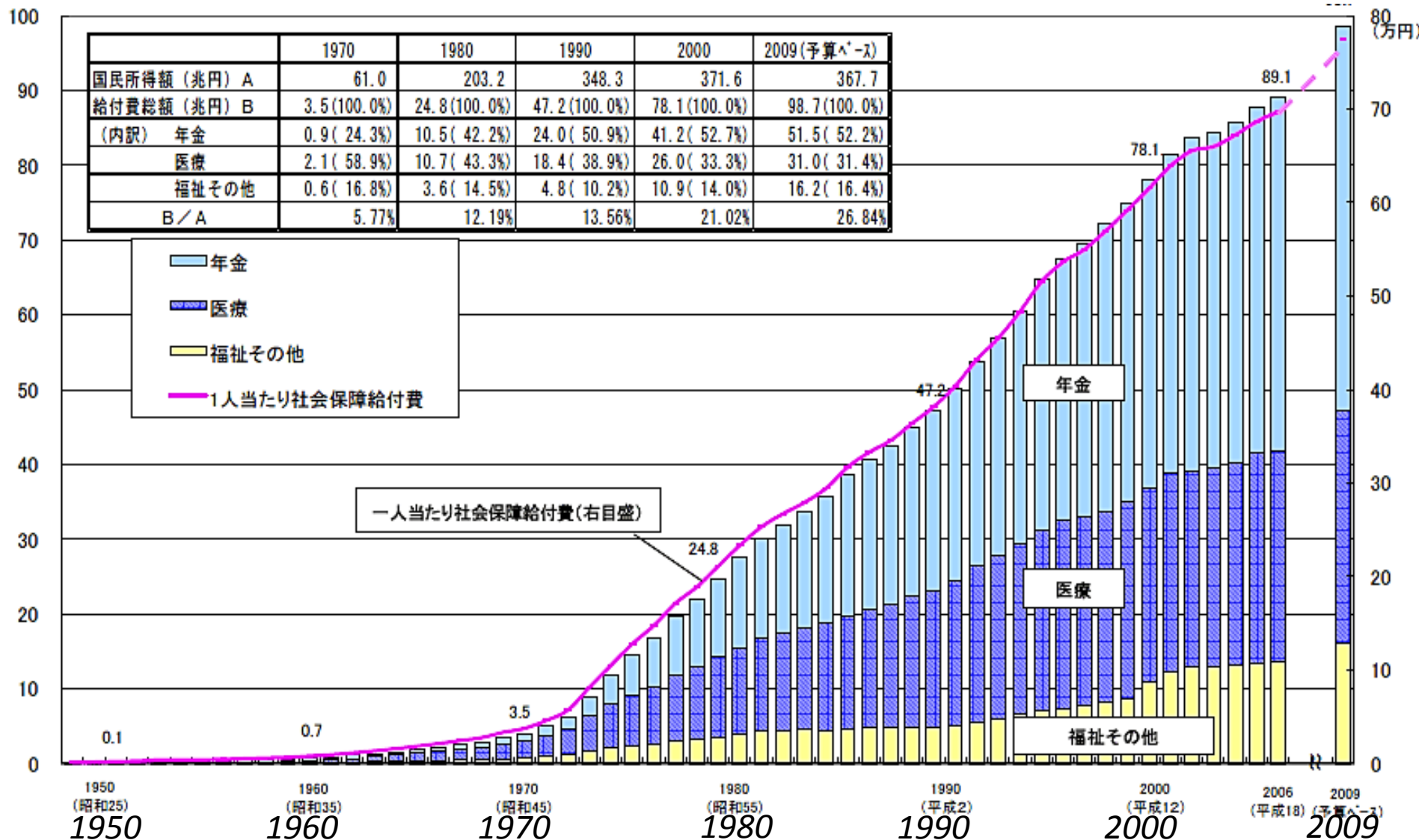


4.伸び続ける寿命の実態

平均寿命(2012年)



5. 社会保障と寿命の関係



6.伸びていく寿命とのよりよいお付き合い in Japan

モスバーガー / モスジューバー

株式会社加藤製作所 / シルバー大作戦

“長寿国”であることを利用した社会づくり

